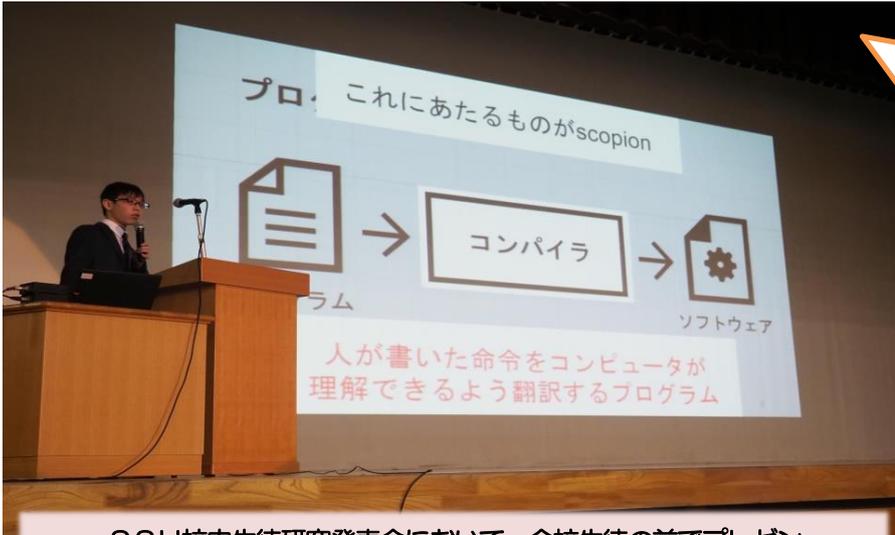


U-22 プログラミング・コンテスト 2017 経済産業大臣賞受賞！

10月1日(日)、秋葉原コンベンションホールで「U-22 プログラミング・コンテスト」最終審査会が開催され、本校4年生(高校1年生)の作品が、経済産業大臣賞を受賞しました。「U-22 プログラミング・コンテスト」は、22歳以下の若者を対象に、優れた人材の発掘・育成を目的に開催されているものです。日本からイノベーションを創出し、世界でも活躍していくような人材に育てたいと期待しています。



SSH校内生徒研究発表会において、全校生徒の前でプレゼン

<受賞作品>

「プログラミング言語 scopion」
シンプルな文法の高機能なプログラミング言語で、プログラムを書く際にまとわりつく様々な煩雑さを取り除き、すらすら書ける言語を目的に制作。

プログラミングが簡単に

・書く量が少ない

```
(argc, argv){
  io = @import#c:stdio.h;
  io.printf("こんにちは!");
}
```

41%削減

→ こんにちは!?

「scopion」の説明プレゼン

【受賞生徒より】 プログラミングは楽しい反面、様々な煩雑さも伴っている。これはプログラミングをわかりにくく、時には面倒なものにしてしまっている。そこで、「関数型プログラミング」などのトレンドも踏まえ、自分が煩雑だと思った点を解消した新たなプログラミング言語を制作した。シンプルな文法を保ちながらも、オブジェクト指向や遅延評価など高度な機能を備えた今までにないプログラミング言語に仕上げた。文法の解析と意味の解析を完全に分離することで内部構造をシンプルに保ったまま機能を追加していけるようにし、開発の効率化を図った。また LLVM を中間表現に採用することで高度な最適化を可能にした。さらに WEB サイトを制作しインストールすることなくどんな端末からも手軽に試すことができるようにした。

◎コンテスト審査員の評価のポイント

- ・モダンな開発ツール活用も素晴らしいが、プログラミング能力も高い。
- ・作品そのものに加え、その開発手法がとても良い。
- ・言語仕様のこだわりと LLVM での実装、最先端の手法をさらりと取り入れていて素晴らしい。



賞状を手に。

彼が開発した言語は、1000ステップを超えるもので、そのような大がかりなプログラムを作り上げるプログラミング能力にまず驚嘆します。加えて、システムの概形を設計(基本設計)し、詳細に分析(詳細設計)、システムをデザインする部分がしっかりしていたからこそ、実現したシステムだと思えます。(情報科教員)